

巨大災害と避難弱者

～3. 11当時、福島介護施設で何が起きたか～

私たちが暮らしている高知県にいつ来るか分からない南海大地震。行政からもいろいろな形で警告や注意が発せられていますが、東日本大震災から約3年が経ち、私たちの震災に対する防災意識、危機意識が低くなってきている様に思います。



ここで東日本大震災発生時、被災されたご利用者や職員の避難状況はどうなっていたのかなど、現場の生の声を取材し、『非難弱者』を出版された相川先生にご講演頂き、今一度防災意識を高めるために本研修会を開催いたします。介護の現場で働く私たちにとって、震災が起きたとき介護福祉士としてご利用者のために何が出来るのか、その時のためにどんな準備が必要なのか、再度考えるきっかけにしましょう！

日時：平成26年**4月26日**（土）14：30～16：30

場所：高知県立ふくし交流プラザ 5階 研修室A

講師：フリージャーナリスト **相川 祐里奈 先生**



1986年愛知県生まれ。2010年慶応義塾大学総合政策学部卒業。

大手新聞社に勤務した後、国会に設置された東京電力福島原子力発電所事故調査委員会（国会事故調）に事務局調査員として2012年3月に参加。解散後からフリージャーナリストとして活動。国会事故調査報告書をわかりやすく伝える「わかりやすいプロジェクト」メンバー。

著書に「避難弱者」～あの日、福島原発周辺の老人ホームで何が起きたのか？～（2013年）

定員

150名

参加対象：介護福祉士、介護職員、医療・介護事業者の関係者等

参加費：正会員・賛助会員・学生 … **500円** 会員外 … **1,000円**

申込方法：別紙「参加申込書」により、平成26年4月16日（水）までに
FAX または郵送にて介護福祉士会事務局までお申し込みください。

その他：①参加申込書に記載された個人情報は、本研修の運営のみに使用いたします。

②日本介護福祉士会の会員の方で「生涯研修手帳」をお持ちの方は、当日ご持参ください。

③参加費は、当日受付にてお支払ください。

④研修日の約1週間前に、受講決定通知書をFAXで送りますので、研修会当日必ずご持参ください。

後援（予定）/高知県言語聴覚士会、高知県作業療法士会、高知県社会福祉士会、高知県社会福祉法人経営者協議会、高知県身体障害者（児）施設協会、高知県精神保健福祉士協会、高知県宅老所・グループホーム連絡会、高知県知的障害者福祉協会、高知県ホームヘルパー連絡協議会、高知県保育士会、高知県理学療法士会、高知県老人福祉施設協議会、高知県老人保健施設協議会、

F A X 088-844-9443

高知県介護福祉士会 事務局 行

平成26年度 高知県介護福祉士会

第1回全体研修会 参加申込書

所属施設及び団体名

連絡先電話番号

F A X 番 号

連絡担当者名

No.	ふりがな 氏名	役職名	会員区分	会員番号
1			正会員・賛助会員・会員外	
2			正会員・賛助会員・会員外	
3			正会員・賛助会員・会員外	
4			正会員・賛助会員・会員外	

※「会員区分」欄については、高知県介護福祉士会の正会員、賛助会員又は会員外のいずれかに○を付けてください。

※ 正会員又は賛助会員の方は、「会員番号」欄に会員番号をご記入ください。会員証がまだお手元に届いていない場合は、空欄のままでかまいません。

※ 平成25年度に賛助会員だった方は、本研修会まで「賛助会員」とご記入ください。

[個人情報の取り扱いについて]

本研修会の参加申込書に記載された個人情報は、以下の目的のみに使用させていただきます。

①本研修会の運営管理

②研修会参加者名簿への掲載（氏名・所属・役職名・会員の別）

〈お問合せ・申込先〉高知県介護福祉士会事務局（担当：國吉）
〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 高知県社会福祉協議会内
Tel088-844-9271 Fax088-844-9443